

吉美こども園だより 1月号

令和5年 1月5日 発行

新年あけまして おめでとうございます。 本年もどうぞよろしくお願いたします。

年々1年が短くなっていくのを感じます。振り返れば、あっという間の1年！でも、じっくり思い返すといろいろなことがあった1年！ 2022年は悲しいニュースが多かったように感じますが、2023年はどんな1年になるのでしょうか…笑顔で過ごせる1年に、あったかい気持ちで過ごせる1年になりますようにと願います。

吉美こども園にとっては、2023年は大きな節目の年となります。新園舎完成と移転、設立70周年！地域の方々の思いとたくさんの方々の思い出の詰まったこども園の重みを感じるとともに、これから子どもたちと地域の方々と一緒にどのような楽しい出来事が待っているのか、ワクワクしています。完成までもうしばらくご不便やご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いたします。

先月、幼児クラスの発表会がありました。緊張するどころか、生き生きと張り切って、友だちと一緒に楽しみながら舞台に立つ子どもたちの姿を見ていただけたかと思えます。あらためて子どもたちの成長を感じることができました。

また、先日廊下でトイレを待っている3歳児みかん組の子が0歳児ばなな組の子の手を優しくとる姿を見かけたり、5歳児ぶどう組の子が1歳児もも組の子のカバンを持って、バスから保育室まで優しく連れて行く姿が見られたり…大きい子が小さい子を思いやる気持ちが育っていると感じ、心がポカポカし、とても嬉しい気持ちになりました。生活の中の見落としとしてしまいそうな何気ない姿ですが、何より大事な心の育ちだからこそ、しっかりと受け止め、子どもたちにも「ありがとう」の気持ちを伝えたいと思います。

また、一方で1歳児のクラスでは自分の見ていた絵本をお友だちがとりに来ようとする「いやや！」と自分の思いをしっかりと主張し、とられないように一生懸命守っていました。友だちが見ている物がほしい、一緒に物がほしい、友だちが好きだから…の思いです。みんな仲良しも大事ですが、自分の思いを出すことも大事な育ちですね。

互いの思いを受け止めながら心の育ちを大事にし、今年も泣いたり笑ったり子どもたちと充実した毎日を送りたいと思います。そして、保護者の方々と一緒に子どもたちの育ちを共有し、喜び合えたら…と思います。これからもどうぞよろしくお願いたします。



園長 多田 綾子

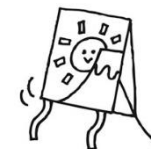
めざすこども像

- ☆ 思いやりのある子
- ☆ 自分の思いや考えを表現できる子
- ☆ 意欲的に遊び、楽しむ子

吉美こども園

42-0296

1月の予定



※コロナウイルス感染症の状況により、変更することがあります。ご了承ください。

5日(木)	3学期始業式
7日(土)	希望保育
11日(水)	さくらんぼひろば(未就園児親子対象 ホールであそぼう！) お茶会(幼児クラス)
14日(土)	希望保育
16日(月)	園庭開放(未就園児親子対象 園庭であそぼう！)
17日(火)	発達サポート事業 園巡回(めろん組)
18日(水)	さくらんぼひろば(未就園児の親子)
19日(木)	新春おもちつき(ぶどう組)
21日(土)	(ばなな組)参観・生活発表会 希望保育
25日(水)	まごころ弁当 さくらんぼひろば(未就園児の親子)
27日(金)	誕生会
28日(土)	(もも組)参観・生活発表会 希望保育
30日(月)	園庭開放(未就園児の親子)



*いちご組の参観・生活発表会は、2月4日(土)に予定しています。

- 3日(金) 節分
- 4日(土) (いちご組)参観・生活発表会
- 17日(金) 令和4年度集合写真撮影
- 18日(土) (幼児クラス) 保育参観

※詳細は1月にご案内します。

- 24日(金) 誕生会
- 26日(日) (ぶどう組) 吉美地区ほっと朝市
和太鼓演奏
- 28日(火) まごころ弁当

2月の予定



《あつまれ！きみっこ》

12月に幼児クラスの生活発表会が行われました。おうちの方に見ていただけることを楽しみにして、これまで各クラスで取り組んできました。当日は、喜びいっぱい、笑顔いっぱいの発表会となりました！

みかん組

がっきあそび「山のおんがくか」
劇ごっこ「おむすびころいん」



生活発表会 ～幼児クラス～ 令和4年12月3日・10日(土)

めろん組 和太鼓「ツバメ」
オペレッタ「ももたろう」
歌「ドレミの歌」ほか



1月のねらい

- 0歳児…簡単な言葉や喃語、指差しや仕草などで、自分の思いを表出し、思いが伝わる喜びを味わう。
- 1歳児…保育者や友だちと一緒に、冬の自然に触れたり、身体を動かしたりするあそびを楽しむ。
- 2歳児…保育者や友だちと一緒に、冬のあそびを楽しむ。
- 3歳児…冬の自然に親しみ、寒さに負けず元気に身体を動かしてあそぶことを楽しむ。
- 4歳児…簡単なルールのあるあそびを友だちと一緒に楽しむ。
- 5歳児…互いの思いを出し合いながら、あそびを楽しむ中で、友だちとのつながりを深める。

ぶどう組

劇「さるかにがっせん」
和太鼓「火災太鼓」「吉美太鼓」
歌「まほうのいしょうい」ほか



子どもたちのあそびのせかい

今年度の園だより5月号で、「こども園の生活はあそびとまなび」のコーナーを設けました。今年度もあと3か月で年度末を迎えます。早いですね！

年長組に「こども園でどんなあそびが好き？」と尋ねると、いろんな答えが返ってきます。縄跳び、お散歩、製作…その中で一番の人気は砂場での泥んこあそびでした。

年齢によって砂場での遊び方は違います。でもどの年齢の子も砂場では、夢中になって遊ぶ姿が見られます。あそびに集中しています。小さい時は保育者と一緒に砂の感触を味わったり、型抜きを楽しんだり…。少しずつ大きくなってくると、自分たちでお料理に見立てたり、工事現場に見立てたり…。そこで大切なのが、楽しさを共有する仲間との存在です。子ども同士であそびをもっと楽しくするために、材料を持って来たり、道具を使ってみたり、水の量を加減してみたり…。自分たちで考え、工夫し、満足いくまで集中して遊んでいます。この経験は、やがて就学後の学習に繋がっていきます。学習する意欲や物事を考える力、そして集中力。乳幼児期の子どもたちにとって、あそびは欠かせない大切な活動です。園生活で思いきり味わっておきたいですね。

おわいとお知らせ

凍結と雪にご注意 冷え込みの厳しい朝夕…特に駐車場から園までの道のり、玄関前の坂は凍結していることがあるので、十分にご注意ください。凍結防止剤をまくなどの対策はしますが、走ると危険です！余裕を持った登降園をお願いいたします。

雪遊びの準備を！ 子どもたちが楽しみにしている雪遊び！でも、雪遊びの準備がないと、冷たくて遊べません。防水の手袋や雪遊び用の上着、ズボン、長靴、帽子などの準備をお願いします。濡れた時の着替えも忘れずに！すべての持ち物に名前を書いてください。